

計算書の説明

①活動計算書

認可地縁団体大野第一区(以下、大野第一区)の収支(収入と支出)を表しています。認可地縁団体全体の決算書ですので、自治会行事(行事運営)としての事業のほか、お食事サロン楽楽事業、楽楽キャブ事業、楽楽エコボックス事業(令和4年度より)、物品販売事業、集会所事業など大野第一区のすべての事業についての収支をまとめたものです。

収支の計上対象となる主な各事業の説明

事業名	細目	事業内容	備考
自治会行事	運動会	例年5月開催。収入は基本的になし。 支出は運動会ポスターを子どもたちに作成してもらうための画用紙、参加賞代、運動会準備後片付け参加者、運動会参加者へのお茶代、参加賞(主に就学前児、一般参加者への防災グッズ茶菓子など)、じゃんけん大会への景品代、昼食の非常食のカレーライスの食材費、競技に使用する資材など(道具やパン食い競争のパンなどがある)。	令和3年度は開催中止
	夏祭り	例年7月下旬開催。 収入は近隣事業者や参加者からの寄付金、ビール・ジュースなどの飲料、揚げ物、焼きそば、かき氷などの食材代、金魚すくいなど子ども対象のゲーム参加料(無料チケット配布分は除く)などが物品販売収入となる(収入は物品販売事業に含める)。 支出は飲食物や物品販売の仕入代金、抽選会の景品、協力団体への謝礼(物品販売の収益の一部)、配布用の苗など。年によっては備品などの新規購入や買い替えなどの購入代金がある。	令和3年度は開催中止
	餅つき大会	例年12月開催。 収入は豚汁など食物の販売(収入は物品販売事業に含める)。 支出は豚汁などの食材代、餅代、カーブ選手謝礼、年によっては新規購入や買い替えのための備品代などがある。	令和3年度は飲食販売は中止
お食事サロン楽楽	食事提供	毎週木曜日に福面集会所で主に高齢者へ食事を有償で提供し、交流を深めてもらう事業である。 収入は主に参加者から徴収する食事代、廿日市市か	

事業名	細目	事業内容	備考
		らの補助金、支出は食材費、調理担当者への謝礼となる。ただし、事業開始以来、令和3年度は運営資金を渡切で行っていたが、令和4年度より認可地縁団体に収支管理を行い、決算書に取り込むようにする(収入はお食事サロン楽楽の収入とし、物品販売事業には含めない)。	
楽楽キャブ		土曜日祝日を除く毎日、青葉台集会所から宮島口棧橋までの往復約11kmを電気自動車ですら一日6往復し、区民の外出を促進・支援する事業である。 収入は利用者より徴収する燃料費(年間1名あたり1,000円)である(楽楽キャブ事業の収入とし、物品販売事業の収入には含めない)。支出はドライバー及び運営事務担当者への謝礼、毎月開催するスタッフ会議(運行シフトの決定、ドライバー間の情報共有、利用者からの意見などの共有)のお茶代、車両費(自動車税、車検代、定期検査代)、車内除菌用の消毒液、利用者へ配布する運行予定表の用紙代などの事務用品代がある。	
楽楽エコボックス事業	資源ごみ回収	一区域内8か所に資源回収倉庫を設置し、資源ごみの回収を行っている。倉庫は施錠されておらず、24時間持ち込み可能である。現在楽楽エコボックス協議会を設置し運営体制の確立を進めているところであるが、現状万年青会が管理運営を行い、収入とそれに係る費用の支出も万年青会に帰属している。令和4年度より段階的に大野第一区で収入支出を取り込むようにしたい。 収入は資源ごみの	
物品販売事業	行事での販売収入 自販機収入	夏祭り、餅つき大会の販売収入、柿の浦集会所横の自動販売機の手数料収入(正確には飲料の販売収入ではなく、販売個数に基づき算定される手数料の収入となる。しかし飲料の販売を通じて得られる収入であるため物品販売収入とするようにと廿日市税務署法人課税課より指導を受けている。	
集会所事業	使用料収入	一区内4つの集会所(柿の浦集会所、福面集会所、青葉台集会所、赤崎集会所)の管理運営事業である。	

事業名	細目	事業内容	備考
	空調使用料 収入	収入は使用料収入、空調機の使用による収入がある。 支出は補修・修繕・備品代や備品取替・消耗品(トイレ レットペーパー)代、水道光熱費代、集会所管理事務 担当者への業務委託費(謝礼)がある。	

活動計算書の各項目(勘定科目)の説明とその内容

【経常収益】(計上額 50,000 円以上の科目について説明)

勘定科目	内容説明	金額(円)	内訳ほか
【受取会費】			
正会員受取会費	大野第一区区民による区費及び防犯 灯費 10 か月分の計上	3,689,250	区費 2,459,500 円 防犯灯費 1,229,750 円
【受取助成金等】			
受取寄付金	区民その他団体等から寄付金	815,000	団体 800,000 円 個人 15,000 円
受取助成金	社会福祉協議会からの交付金	600,363	
受取補助金	行政(廿日市市)、近隣公的施設、団 体からの補助金 (宮島ポートレース様からの補助金 2,580,000 円があるがこれは任意団体大 野第一区で令和3年4月に計上)	27,274,600	宝くじ協会 15,000,000 円 廿日市市集会所建設補助金 8,200,000 円 廿日市市まちづくり補助金 2,040,000 円 まちづくりチャレンジ事業 補助金(廿日市市)500,000 円 地域主体型互助運送補助金 500,000 円 防犯灯補助金 361,800 円 (2 か年分) 防災、環境、環境循環、高齢 者対策補助金(廿日市市) 672,800 円
【事業収益】			
自主事業収益	大野第一区自主(自治会)事業による 収益	227,899	防除虫剤(アルゼンチン蟻、 蚊)頒布収入 220,700 円 その他 7,199 円
事業収益(自販機)	柿の浦集会所横自販機販売手数料	31,655	コカ・コーラボトリング㈱

勘定科目	内容説明	金額(円)	内訳ほか
事業収益(楽楽キャブ)	楽楽キャブ利用者負担燃料費	62,000	1人1,000円*62名
事業収益(集会所)	集会所の使用料、空調機使用料	686,300円	前年度の集会所の使用料は1,011,100円。令和元年度は1,554,544円。任意団体の最終年度(令和3年5月期)166,100円であるため前年度比84.3%。

【経常費用】(計上額50,000円以上の科目について説明)

勘定科目	内容説明	金額(円)	内訳ほか
【事業費】			
福利厚生費(事業)	当初回覧では【事業費】(人件費)に含まれていたが(その他経費)の事業費(事業)への誤り。内容は福祉部会の高齢者を対象とした事業の経費である。	239,770	一区内集会所で開催されているトークサロン、みんなのサロン、見守り活動にかかる経費(集会所使用料、担当者活動費など)
業務委託費	集会所事務局事務員への委託費、楽楽キャブドライバー、事務局事務員への委託費	1,530,084	集会所事務局事務員委託費(2名)12か月分 278,000円 集会所防火管理者委託費 75,000円 楽楽キャブドライバー委託費(6名)12か月分 817,300円 楽楽キャブ事務局事務委託費・事務処理費 359,784円
諸謝金	協力団体、外部指導者、講演講師などに対する謝礼金	317,737	柿の浦太鼓講師謝礼 215,000円 女性会共催クリスマス会演奏者謝礼 30,000円 餅つき大会ヒーローショー謝礼 33,000円 防災研修会講師謝礼 30,000円 子ども会 9,737円
事業費(事業)	大野第一区の各部会及び各事業の事	1,554,372	福祉部会は高齢者への記念

勘定科目	内容説明	金額(円)	内訳ほか
	業費を計上 総務部会 62,104 円 行事推進部会 33,044 円 環境衛生部会 481,153 円 防災部会 5,245 円 福祉部会 682,456 円 防犯青少年育成部会 39,650 円 お食事サロン楽楽 200,000 円 集会所事業(落成式費用) 50,720 円		品(商品券) 613,000 円
印刷製本費	一区ニュース、絆ほか印刷代	119,161	絆印刷代 32,940 円 一区ニュース印刷代 55,348 円 その他各部会会議資料コピー代 30,873 円
会議費	各部会会議茶菓子代	128,257	柿の浦太鼓 70,279 円 行事推進部会 34,011 円 福祉部会 7,059 円 総務部会 16,908 円
車両費	楽楽キャブ車両関係費、区所有軽トラック車両関係費(自動車税除く)	87,956	タイヤ代、部品交換代等
消耗品費	各部会活動消耗品購入	154,796	環境衛生部会 70,492 円 行事推進部会 77,816 円 柿の浦太鼓 4,070 円 集会所事業 2,418 円
事務用品費	文具、印刷用紙、封筒、事務連絡郵便代等	204,988	楽楽キャブ事業 160,198 円 柿の浦太鼓 35,711 円 福祉部会 8,535 円 集会所事業 544 円
修繕費	集会所備品補修費 ・発電機修理、杵修理 ・集会所エアコン修理ほか ・レンタカー代修理	214,077	行事推進部会 57,350 円 防災部会 53,350 円 集会所事業 93,377 円 柿の浦太鼓 10,000 円
備品費	各種備品購入 ・テント ・パソコン周辺機器 ・太鼓焼き印ほか	678,678	防災部会 183,260 円 楽楽キャブ事業 116,929 円 集会所事業 55,257 円 楽楽エコボックス事業

勘定科目	内容説明	金額(円)	内訳ほか
	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン周辺機器 ・赤崎集会所備品 ・エコボックス(一区児童公園)購入 		<p style="text-align: right;">288,000 円</p> <p>柿の浦太鼓 26,252 円</p> <p>総務部会 8,980 円</p>
水道光熱費	集会所・第一区公園(電灯)の水道代、ガス代、電気代	668,842	<p>電気料金 565,940 円</p> <p>水道料金 70,030 円</p> <p>ガス料金 32,872 円</p>
賃借料	レンタカー代・バス借上げ代	67,100	柿の浦太鼓 67,100 円
防犯灯費	防犯灯費電気料金、防犯灯設置・修理代	764,025	<p>防犯灯電気料金 564,925 円</p> <p>防犯灯設置修理代 199,100 円</p>
保険料	楽楽キャブ事業自動車保険料	123,900	
支払手数料	<ul style="list-style-type: none"> 事務手数料 ・赤崎集会所不動産登記(土地家屋調査士・司法書士)手数料 ・作業手数料(太鼓調整・集会所障子張替・一区ポスト設置) 	190,398	<p>登記手数料 173,398 円</p> <p>柿の浦太鼓 10,000 円</p> <p>集会所事業 7,000 円</p>
支払助成金	<ul style="list-style-type: none"> 組総会助成金 深江あさり漁業組合賛助金 協力団体助成金 	150,400	<p>組総会助成金 49,400 円</p> <p>総務部会 101,000 円</p>
雑費	<ul style="list-style-type: none"> 諸資材・経費(例) ・運動会ポスター応募参加賞・画用紙代 ・消毒液 ・夏祭り用電線 ・花苗 ・公園資材(散水ノズル、ホース、トイレ清掃用具、洗剤等) 	431,674	<p>行事推進部会 244,743 円</p> <p>総務部会 42,690 円</p> <p>福祉部会 9,200 円</p> <p>環境衛生部会 62,334 円</p> <p>柿の浦太鼓 34,973 円</p> <p>楽楽キャブ事業 24,036 円</p> <p>集会所事業 13,698 円</p>
【管理費】			
人件費	<ul style="list-style-type: none"> 役員報酬 一区役員、各部会部会長・副部会長 合計 25 人 	753,000	<p>区長 205,000 円</p> <p>副区長・部会副部会長</p> <p style="text-align: right;">548,000 円</p>
会議費	企画推進会議弁当代(令和 3 年度 2 回)、役員会(令和 3 年度 15 回)茶菓子代等	140,253	<p>企画推進会議前期後期分弁</p> <p>当お茶代 117,312 円</p> <p>役員会 22,941 円</p>
事務用品費	総務部会での事務用品費	89,957	

勘定科目	内容説明	金額(円)	内訳ほか
	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンターインク代 ・コピー用紙代 ・認可地縁団体移行に伴う印鑑代 		
保険料	自治会保険(令和3年度) 一区内世帯数で市が算定・徴収	274,130	
雑費	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所不用品廃棄料 66,000 円 ・赤崎集会所上棟式費用 30,000 円 ・ノートンセキュリティ更新料 10,078 円 ・倉庫鍵合鍵代 3,858 円 ・ゴミ袋・測量杭ほか 7,354 円 	117,290	

②貸借対照表

大野第一区の資産(現金預金、固定資産など)と未払金などの負債を対照表とし、差額が正味財産(純資産)となります。

貸借対照表の各項目(勘定科目)の説明とその内容

【経常収益】(勘定科目 50,000 円以上の科目について説明)

勘定科目	内容説明	金額(円)	内訳ほか
【資産の部】			
未収金	集会所の使用料未収分、補助金計上 済未収分等	91,506	
建物	赤崎集会所建物取得価額 (財源) 宝くじ協会 15,000,000 円 廿日市市 8,200,000 円 一区積立金 6,530,900 円 ・集会所積立金 2,230,000 円 ・防災積立金 2,500,000 円 ・任意積立金 1,200,000 円 ・運営資金 600,900 円 令和4年4月からの事業供用となる ため減価償却費の計上が今年度から となる。	29,730,900	減価償却費の計上は国税庁 の耐用年数表に基づき耐用 年数表24年(木造・合成樹脂 造のもので事務所用のも の)、定額法で実施する。
車両運搬具	楽楽キャブ車両(日産 e-NV200)分 取得価額 738,000 円 平成28年貸与期間3年で日産より	245,408	過去の減価償却費計上額 が492,592円であるため、 残額が令和3年度末の車

勘定科目	内容説明	金額(円)	内訳ほか
	貸与を受け、3年経過時に取得。		両運搬具の帳簿価額となる。
未払金	費用計上など行っているものの支払いが未了となっているもの	403,000	役員活動費未払分 328,000円 集会所防火管理者 75,000円
預り金	社会福祉協議会会費、日本赤十字社資、環境健康募金の預り分	51,800	一区として毎年6月頃に納入するため、その後徴収された金額を預り金として計上し、翌年度に納入しているもの。

③ 部会別経費の集計・事業別経費の集計（別紙参照）

④ 質問等に対する回答（別紙参照）